



月刊 温故知新 鎌倉

■ 松尾 崇(まつお たかし/50歳)の履歴 ■

昭和48年鎌倉市生まれ、西鎌倉幼稚園、西鎌倉小学校、鎌倉学園、日本大学、会社勤務を経て、鎌倉市議会議員・神奈川県議会議員を通算約8年間勤め、平成21年より鎌倉市長(現在4期目)。家族は、妻と3人の娘。趣味はジョギング、スノーボード、登山、お祭り。座右の銘は『温故知新』

市役所の移転後の活用について

市民のみなさまと対話を重ねる中で、
『現在の市役所の場所が移転後にどうなるか不安』
『手続きをするのに深沢まで行くのは面倒だ』
『鎌倉駅周辺の市民への災害対応はどうなるの?』
というご意見を頂くことが多いので、まず、このことについて説明したいと思います。
現在の市役所の場所は、仮に移転したとしても、その後『鎌倉庁舎』という名称で、市役所の手続き窓口、市民相談窓口を設置しますので、近隣の方は、不便にはなりません。
また『ふみくら(文庫)』というビジョンのもと、図書館や子育て支援の機能、市民コンサートなどができるホール、ギャラリー、音楽室、集会室、市民活動センターなどを導入して、芸術・文化・歴史などの発信拠点とします。↓(下の図はそのイメージです)↓

さらに災害時には、現地災害対策本部として機能させると共に、避難者対応もできるように計画しています。

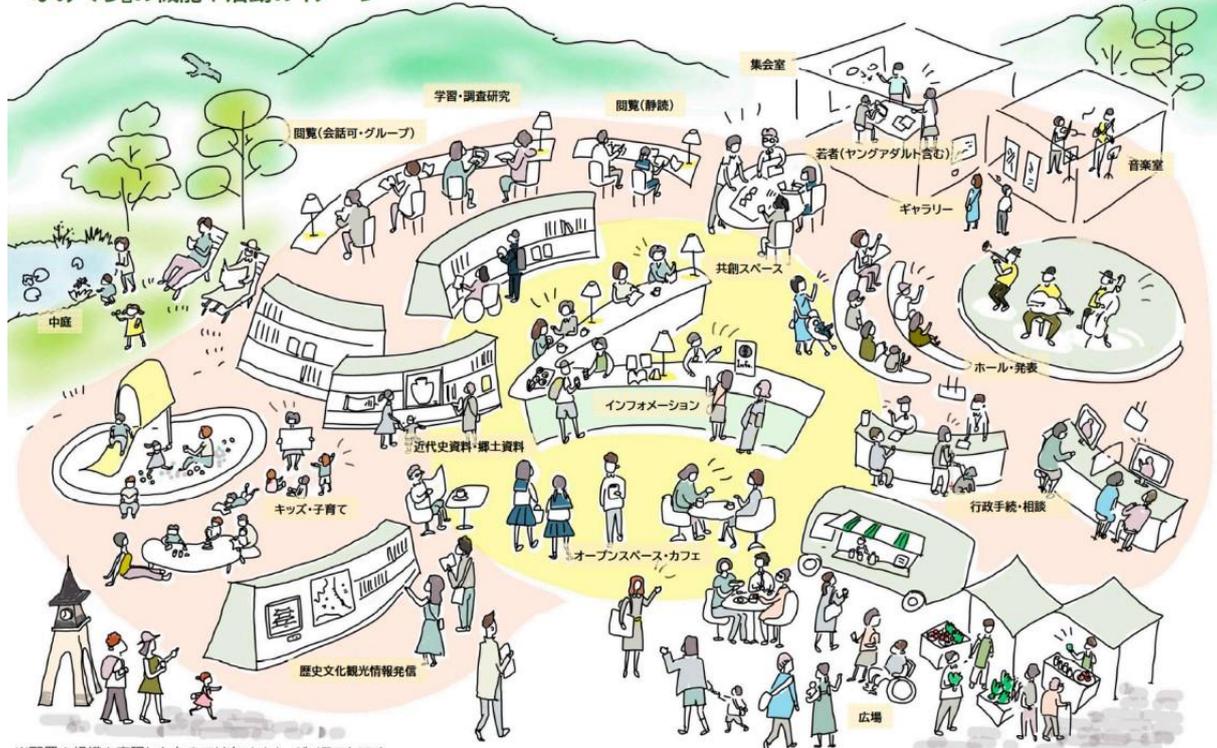
『ふみくら(文庫)』というビジョンに込めた想いは、先人から受け継いだ知識や哲学が万人にひらかれ、多様性の視点で人・物・事の交流を結び、まちや社会にいきる知恵を共創する拠点となるよう、ハード・ソフト共に充実していくことです。
市民が集い、学び、交流し、憩える場となることで**市民にとって真の鎌倉の中心地**となることを目指したいと考えています。

◆右のQRコードから、『ふみくら』について動画で分かりやすく説明しています。ぜひご覧ください！！



→行政窓口・子育て支援・図書館・学習センターなどが単に複合化するだけでなく、多様な機能が融合した魅力的な空間を創ります。

『ふみくら』の機能や活動のイメージ



そもそも、なぜ市役所移転なのか？

『なぜ市役所を移転する必要があるのか？』
『市役所を新しくするより前に、ゴミ問題、学校の老朽化、福祉の充実などをやるべきではないか！』
『市役所は歴史的にも今の場所にあるべき。市政を混乱させず、同じ場所で建て替えるべきだ！』
などのご意見も、たくさんいただきました。
そこで今一度、なぜ市役所を移転しなければならないか？ということについて説明します。

そもそもの発端は、東日本大震災でした。
『災害時、市民の生命財産を守るため、市役所は十分に機能しなければならない』

東日本大震災の被災地に伺い、多くの方々と、そして被災された自治体の市長と話をする機会をいただき、そのことをとても強く認識しました。
現在の市役所は大地震(震度6以上)発生後、建物を使用できる強度を有しておらず、業務を継続できない可能性がとても高いです。しかし、耐震化しようとする、ブレース(耐震壁)をもっと増やさねばならず、執務スペースが減り、業務に大きな支障がでます。また地下に電源があるので少しでも津波が到達し浸水すると電源が使用不能になります。それでは、建て替え新築をしようとする、高さ規制(10メートル)があり、2階建てまでしか建てられず(表面で紹介した「鎌倉庁舎」に必要な床面積は確保できますが)市役所機能に必要な床面積は確保できません。また貴重な埋蔵文化財がある場所では、基礎などの地下工事もできません。

そのような状況を確認しながら、市民対話等を経て市役所は移転して整備することを決めました。
さらに公共施設再編・財政負担の視点からみると市役所を移転して現在に図書館・学習センターを複合化して整備する計画では約183億円なのに対して、市役所・中央図書館・鎌倉生涯学習センターをそれぞれ現在の場所で建て替えると約275億円かかります。

◆右のQRコードから、『移転理由』を、分かりやすく動画で説明しています。
ぜひご覧ください！！



能登半島地震への支援

1月1日に発生した能登半島地震により、大きな被害が出ています。お亡くなりになりましたの方々にお悔やみ申し上げますと共に、被害に遭われた方々に衷心よりお見舞い申し上げます。
鎌倉市からは以下のような支援を実施しています
○富山県高岡市へ発電機、投光器、簡易トイレ、トイレ用テント、飲料水等の物資搬送
○石川県輪島市へ簡易トイレ50台、トイレ用テント50張り、便袋10000袋の物資搬送
○石川県輪島市へ、緊急消防援助隊の派遣
○石川県珠洲市へトイレトレーラーの派遣
(下の写真のものです。個室トイレが4つあります)



また、右のQRコードから、石川県七尾市の代理寄付を行っております。ご協力をお願いいたします！



第231回 大船クリーン大作戦

日時: 3月2日(土) 午前7時から8時
毎月第1土曜日に必ず開催します。雨天中止です
集合場所: JR大船駅東口 階段下
持ち物: 軍手やトンゴ(なければお貸し致します)



◎お知らせ◎

- ◎この温故知新を捨てる際は『ミックスペーパー』へお願いします。
 - ・『月刊・温故知新』(本紙)を10枚以上配布していただける方を募集しています。
⇒「やってあげても良いよ」という方、ぜひご連絡下さい！
 - ・この『月刊・温故知新』を、お店の片隅やレジ横などに置かせて下さい！
- ◎定期購読をご希望の方は、無料で郵送しますのでご連絡ください。
- ◎発行: 松尾たかしを応援する会 連絡先: 鎌倉市台2-15-3 電話: 43-6336

(討議資料)